

## 第 75 回丸の内軟式野球大会 新型コロナウイルス感染拡大防止策

丸の内軟式野球大会運営事務局

### ◆参加チームの対策

#### ー試合前日までにについて

- ①試合当日までの 14 日間、登録選手は体温を自己管理すること
- ②試合当日までの 14 日間は特に、大人数での会食や宴会を控えること
- ③試合当日までの 14 日間以内に感染した選手については参加を認めない
- ④試合当日までの 14 日間以内に国外へ渡航、感染者との濃厚接触の可能性のある選手については参加を認めない
- ⑤③および④に該当する選手が出たチームの代表者は、主催者に速やかにその旨を連絡すること

#### ー試合当日について

- ①原則無観客試合とし、社員・家族の来場も不可とする（マネージャーはこの限りでない）
- ②当日は会場で検温を行い、平熱 1 度超の体温がある選手については出場を認めない
- ③発熱、咳などの風邪の症状がある選手・体調の優れない選手は参加をしないこと
- ④各チーム代表者は、毎試合、以下の書類 2 点を主催者に提出すること（書類は主催者で用意する）
  1. 登録選手全員の当日試合前の体温を記載した書類（検温機は主催者で用意する）
  2. 主催者が講じる新型コロナウイルス感染拡大防止策についての同意書
- ⑤試合開始前と終了後は手洗いまたは手指消毒を必ず行うこと
- ⑥2メートルが保たれていない状況下での会話・声掛け・大声を控えること
- ⑦選手同士が密集・密接となる場面での声出しは控えること（円陣等）
- ⑧ウォームアップ時と試合時以外は必ずマスクを着用すること
- ⑨試合時に於いても、ベンチにいる際は必ずマスクを着用すること
- ⑩ベンチ内は密にならないよう、間隔を空けて座ること
- ⑪選手同士のハイタッチは控えること（腕タッチを推奨）
- ⑫用具（バット・グローブ等）の貸し借りはなるべく控えること
- ⑬グラウンド内において、複数名での飲食をしないこと（ただし、水分補給・栄養補給は除く）

#### ー試合終了後について

- ①試合が終了したら、各チームでベンチの消毒・清掃作業を行うこと（消毒・清掃用具等は主催者で用意する）
- ②終了後についても大人数での会食や宴会を控えること
- ③大会期間中、または大会終了後 2 週間以内に感染症を発症した場合は速やかに主催者に通知すること

◆主催者側の対策（開催関係）

- ①大会の開催可否については、「参加チーム選手、チームスタッフ、審判員、大会運営者・関係者の安全確保」を最優先として、主催者が総合的な判断を持って行う
- ②主催者または関係自治体が、感染拡大が懸念されると判断した場合は開催を中止する
- ③新型コロナウイルス感染症による出場辞退が一定数以上出た場合は、大会中止を検討する
- ④出場チーム、審判員、主催者、関係者に感染者、濃厚接触者および体調不良者が発生した場合は、速やかに保健所などと連携し、主催者は大会中止・継続を判断する
- ⑤④の場合のフローについては、全日本軟式野球連盟策定の感染予防対策ガイドラインP8～P9も参考とする
- ⑥出場チームの選手で感染者が出た場合（疑いを含む）や濃厚接触者の隔離期間解除がなされない場合は、当該チームに出場辞退を勧告または出場禁止とすることを検討する
- ⑦個人が特定されないよう情報管理（体調不良者・感染疑い者・感染者等）を徹底する

◆主催者側の対策（運営関係）

- ①体調管理については出場チームと同様の対策を行なう（審判員についても同様）
- ②試合会場には消毒液や除菌シートを設置する
- ③試合前後の整列・挨拶時やチームの入れ替え時などに密の状態を作らないようにする
- ④各感染防止対策を守っていないチームには随時注意を促し、それでも改善されない場合は当該チームを不戦敗あるいは出場禁止とする

◆参考：全日本軟式野球連盟（JSBB）策定「感染予防対策ガイドライン」

WEB <http://jsbb.or.jp/>

文書 <http://jsbb.or.jp/wp-content/uploads/495c60f759236ac51445952676e063ab.pdf>